

グローバル決済システムを巡る 最近の話題

第12回決済システムフォーラム資料
日本銀行決済機構局



2009年10月6日

清算機関への注目

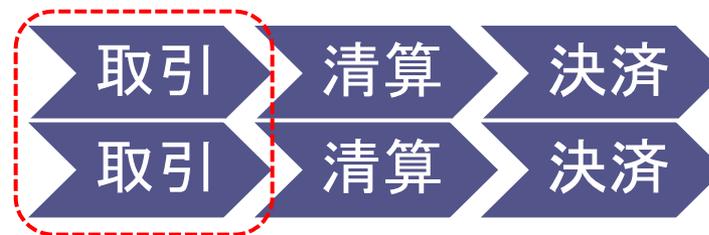
- 世界的な金融システム危機における体験
 - 清算機関が果たした役割の評価
 - 改めて、安全性や効率性の充実度が問われる
- 近年、先進国で大きな構造変化
 - 取引、約定照合、清算、決済といった広い金融インフラに、新規参入やM&Aなど急激な構造変化
 - 次頁: 変化のバリエーション
 - 清算機関でも、新規設立、市場獲得競争、取引市場やCSDとのグループ化

構造変化の基本的なパターン

- 垂直統合



- 水平統合



- 垂直分化



- 水平分化



実際の動きは、これらの合成型となる場合が多い

構造変化の背景

- 金融市場のグローバル化、通貨統合
- 情報通信技術や金融技術の革新
- 取引市場構造の変化
- 株主等ステークホルダー
- 金融規制監督

もともと、規模・範囲の経済が大きい産業

ポストトレードサービスへの注目

- 照合・取引情報サービスの成長
 - 契機はバックログ問題への対応
 - 米国では、金融システム危機を契機に、CDSの取引情報やエクスポージャーの捕捉に活用
- その他新サービスの誕生
 - コンプレッション、ノベーション(契約譲渡)、各種ポストコンファメーション処理(利金受払い、エクスポージャー計測と担保差入れ管理、譲渡に伴う契約修正等)
- ポストトレードインフラの変化が取引形態に影響
 - OTCデリバティブの標準化 ← CDSの現金決済・入札、清算機関の設立

OTCデリバティブのポストトレード インフラに関する国際的な取り組み

- CPSS-IOSCOの共同ワーキンググループ
 - 「清算機関のための勧告」をOTCデリバティブの清算機関に対応できるように見直しを開始
- OTCデリバティブ監督者フォーラム
 - 清算機関や取引情報集積機関に対するオーバーサイトや情報公開・当局報告の範囲、当局間の協力体制などに関する意見交換の場を設置（14カ国・地域の35機関が参加）

<http://www.boj.or.jp/type/release/adhoc09/bis0907c.htm>

<http://www.newyorkfed.org/newsevents/news/markets/2009/ma090924.html>